

日本公衆衛生学会専門職・教育生涯学習委員会 主催

「公衆衛生活動・研究論文の書き方研修」のご案内

趣旨： 「日々、公衆衛生活動を行っているが、その評価が難しい」、「活動の成果を報告書や論文としてまとめたいが、その経験が乏しい」、などとお思いの方が多々おられます。当委員会では、そのような方々のために、平成18年から上記研修会を毎年実施してきました。滋賀医科大学、埼玉県立大学、筑波大学、杏林大学での研修会の経験を踏まえ、3年前からは京都大学で開催しております。今後、遠隔教育のシステム導入が計画されており、同じ形式の研修は今回が最後となる予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

専門職・教育生涯学習委員会委員長 今中 雄一（京都大学教授）

下記の日程で、公衆衛生活動・研究論文の書き方研修を開催します。

参加をご希望される方は裏面に必要事項を明記の上、**7月10日(金)必着でFAXにてお申し込みください。**

期日： 2015年8月27日(木)午後、28日(金)午前午後、29日(土)午前
主催： 日本公衆衛生学会専門職・教育生涯学習委員会
共催： 京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学系専攻
研修会場： 京都大学 大学院医学研究科
〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町

研修会の内容：

研究の立案から評価、さらに論文・報告書作成にいたる一連の過程を学習し、その技法と考え方の習得を目指します。

具体的内容として、医学研究、公衆衛生研究の基本的な流れ、研究の企画と論文作成に必要な生物統計学、論文の書き方、論文の表現法、投稿のマナー、疫学総論、疫学各論といった講義と、統計解析実習、課題研究計画に基づいたデータ分析と論文作成の実習を含みます。

対象者： 公衆衛生分野の研究を企画・実施し、その結果を日本公衆衛生雑誌など学術論文誌に論文投稿しようと思っている人
定員： 50名程度（受講者はこちらで選考の上決定いたします）
受講条件： 疫学あるいは統計学の基礎を学んだ経験があること。PCの基本的操作ができること。
申込方法： 裏面の申込用紙に必要事項を記載の上、以下の問い合わせ先にFAXして下さい。
研修費： 公衆衛生学会会員 15,000円 非会員 25,000円
研修修了書： 授与 公衆衛生学会認定専門家制度のクレジット60ポイント

問い合わせ先：日本公衆衛生学会事務局 担当 山崎
TEL:03-3352-4338 FAX:03-3352-4605

参加申込書

必要事項をご記入の上、下記事務局まで FAX か郵送でお申し込みください。

公衆衛生活動・研究論文書き方研修 事務局： 住所 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8
日本公衆衛生学会事務局

Fax 03-3352-4605

締め切り： 2015年7月10日 必着

【申請者】 ふりがな ()

1. 氏名 _____

所属機関 _____ 部署 _____

職種 _____ (医師・歯科医師・保健師等) 役職 _____ (課長、助教、講師、等)

連絡先住所 (勤務先・自宅 どちらかに○をして下さい)

〒 _____

Tel. _____ Fax. _____ E-mail _____ @ _____

※必ず、下記の該当欄にチェックしてください。

論文投稿の経験 あり なし 公衆衛生学会での発表経験 あり なし
統計解析の経験 人に教えることがある 自分で大体できる あまり経験がない

2. 参加費用 — 該当欄にチェックしてください。

会員 会員 No. _____ 会員研修費 ¥ 15,000 円

非会員 研修費用は ¥ 25,000 円 となります。

(交通費、宿泊費等は別途自己負担です。)

3. 参加申し込み受付欄 (ご記入は不要です)

この度は研修会にお申し込みいただきまして有り難うございました。